

## 第46回蒲郡市地域公共交通会議 議事録

1	日時	令和7年10月30日（木） 午前10時00分～11時00分	
2	場所	蒲郡市役所 北棟集会室	
3	出席者	委 員 愛知工科大学機械システム工学科教授	村上新
		委 員 名城大学理工学部社会基盤デザイン工学科教授	松本幸正（欠席）
		委 員 愛知運輸支局	原田光一郎
		委 員 愛知県都市整備局交通対策課	石屋義道 （代理 伊藤智哉）
		委 員 総代連合会会長	細井政雄（欠席）
		委 員 形原地区公共交通協議会	藤田幸三
		委 員 東部地区公共交通協議会	金澤裕生（欠席）
		委 員 西部地区公共交通協議会	倉橋勝良
		委 員 三谷地区公共交通協議会	小田勝一
		委 員 大塚地区公共交通協議会	山口俊明
		委 員 西浦地区公共交通協議会	壁谷隆（欠席）
		委 員 塩津地区公共交通協議会	榊原関保
		委 員 蒲郡市身体障害者福祉協会	神田元治
		委 員 蒲郡市老人クラブ連合会	鈴木香代子
		委 員 蒲郡市社会福祉協議会	竹内仁人
		委 員 蒲郡市小中学校PTA連絡協議会	鈴木善晴
		委 員 NPO法人ブックパートナー	岡田有里子
		委 員 蒲郡市ボランティア連絡協議会	山本なおみ
		委 員 蒲郡市子ども会連絡協議会	坪井英幸
		委 員 蒲郡商工会議所	小澤素生 （代理 青木宣貴）
		委 員 蒲郡市観光協会	杉山和弘（欠席）
		委 員 名鉄バス株式会社	後藤泰之
		委 員 豊鉄タクシー株式会社	鈴木英司
		委 員 株式会社かねー自動車	黒木成美
		委 員 名古屋鉄道株式会社	高井勇輔 （代理 内藤真一）
		委 員 公益社団法人愛知県バス協会	小林裕之
		委 員 愛知県タクシー協会	小笠原洋和（欠席）
		委 員 愛知県交通運輸産業労働組合協議会	壁谷政志
		委 員 愛知県蒲郡警察署	磯貝篤
		委 員 東三河建設事務所	奥谷敦史
		委 員 蒲郡市長	鈴木寿明

委 員	蒲郡市市民生活部長	大森康弘
事務局	蒲郡市交通防犯課長	磯貝友宏
	蒲郡市交通防犯課係長	伴文明
	蒲郡市交通防犯課主査	石川雄策
	蒲郡市交通防犯課主事	山村輝良々
地域公共交通計画推進事業受託事業者 三菱ＵＦＪリサーチ&コンサルティング株式会社 ２名		

#### 4 議題

##### (1) 開会挨拶

#### 5 協議事項

##### (1) 第二次蒲郡市地域公共交通計画（案）について・・・・・・・・・・【資料１、資料２】

#### 6 その他

#### 7 議事内容

##### (1) 開会

- ・ 出席委員が２５名であり、定足数に達しているため、蒲郡市地域公共交通会議設置要綱第７条第２項の規定により会議が成立すること、本日の会議が公開となっており、傍聴を希望される方がいることが事務局より報告された。

##### (2) 議題

##### ・ 開会挨拶

今月１１日に７地区目となる塩津地区支線バス、しおつくるりんバスが運行開始した。塩津協議会会長をはじめ皆様に感謝申し上げます。コミュニティバスは空白地解消のあみならず高齢者の外出機会を増やすなど健康維持の観点からも重要である。電車、路線バス、コミュニティバスがそれぞれの役割を果たしより良いネットワークを構築できるよう検討を進めてまいる。

今年は計画策定の年にあたり、本日はその内容について協議するためお集まりいただいた。１２月、３月の会議においても全体の案を示す。積極的なご意見をいただきたい、とのあいさつがあった。

- ・ 議長より本日の議事録署名人として２名の委員が指名された。

##### (3) 協議事項

##### ア 第二次蒲郡市地域公共交通計画（案）について

- ・ 事務局より資料１に基づく説明が行われ、全会一致で承認された。

１２月の会議において、再度案について諮り、パブリックコメント手続きを進めていく。

〔質 疑〕

なし

(5) その他

(委 員)

- ・ 情報提供。

エコモビ実践キャンペーン 2025 について。

愛知県民の日学校ホリデーに合わせた電車バスの乗り放題切符の発売について。

(委 員)

- ・ 情報提供。

タクシーの運賃改定について、12月1日から適用される。

(市 長)

- ・ 計画についてはこれまでもご意見を賜っている、今後も忌憚のないご意見をいただきたい。アンケート結果はまだ単純集計であり、年齢・地域性などクロス集計による分析をしていきたい。

先日、全国首長会で宇都宮に行ってきた。LRT が走っていて、かなり前から計画を進めてきた。まちづくりの根幹をなす基幹的なものを整備し、枝を作っていくという考え方は非常に参考になる。

蒲郡市では、「みらいキャンバス」や「東港の開発」の取り組みを進めていてバスの目的地になる。二次交通としての役割、幹線バスや支線バス等で行くことができるようにということも視野に入れて考えたいとアンケート結果を聞きながら改めて思ったところです。

複合的な公共交通の課題がたくさんあるので、多方面からの意見を賜り交通体系を整備していきたい。

本日はありがとうございました。

(事務局)

- ・ 次回の地域公共交通会議について、12月17日10時からを予定、正式な開催案内を後日送付するとの連絡を行い会議は終了した。